平成 23 年度 小千谷市 学校保健部活動報告

小千谷市小教研 学校保健部長 和泉小学校 井ノ川 歩

小千谷市小教研学校保健部は、小学校・中学校・高校の養護教諭が一緒に小千谷支部養護教諭部 として活動している。その活動を報告します。

1 研修テーマ

県養護教員研究協議会の研究主題「児童生徒の健康管理能力を育成するための養護教諭の支援」を受け、支部研修に取り組んだ。

2 研修の概要

- (1) 自校の健康課題解決に向けた取組みを推進する。
- (2) 「一人一実践」を研究集録にまとめ、第3回研修会(2月)で各校の実践発表と意見交換をする中で共有化を図り、指導力の向上を目指す。
- (3)「保健室相談活動」に関する研修を行い、指導力の向上を目指す。

第1回研修会(8月24日)

- 講義「ストレスコーピングについて」〜バウムテストや風景構成法の活用〜 講師 臨床心理士 片山 さゆ 様 バウムテストや風景構成法について、実際の事例をもとに分析法ついて学んだ。実際に バウムテストや風景構成法について体験し、それをもとに会員同士で分析し合った。
- 保健学習・保健指導に活用できる教材作り 血液サラサラの健康な血管と、血液ドロドロの不健康な血管の2本を製作した。動脈硬化 や高脂血症などの生活習慣病予防に関する保健学習や保健指導で活用することができた。

第2回研修会(11月24日)

○ 講義「Q-Uを用いた学級集団の診断(とその対応)」

講師 入広瀬小学校学校 校長 伊佐 貢一 様 現代の子ども達の発達課題、学級集団づくり、Q-Uとはどういうものか、Q-Uの結果から分かること、またその対応について講義をしていただいた。

第3回研修会(2月予定)

- ・ 小グループに分かれ各校の「一人一実践」を紹介し、意見交換をする予定。
- 3 成果と課題については、各校の実践発表を行った後に明らかにする予定。